

## 南座看板制作プロジェクト(後期)

南座は歌舞伎発祥とされる祇園四条にある400年の伝統を持つ京都でも由緒ある劇場です。近年、耐震補強工事が完了し、伝統を保ちながら新しいイベントもできる劇場として新開場しました。このプロジェクトもその新開場に合わせた2018年度後期より始まりました。2024年度前期は「レビュー in Kyoto」の一字看板(南座正面のメイン看板)を受注・制作し大変好評でした。

横幅10メートルを超えるメイン看板の制作はとてもダイナミックで注目度抜群です。制作過程においては、京都市景観条例の研究やテーマの掘り下げをもとにデザインを提案しますので、地域性や創造性など新たな学習ができます。学科を横断したチームの協力により取り組むことのできるプロジェクトです。



履修期間 9月6日～9月12日13:00

エントリーフォームから応募 と A-portalで履修登録

- 単位認定 芸術教養科目 ※シラバスに記載
- 定員 35名程度
- 履修年次 全学科・全学年 ※4回生は要相談
- 授業日 火曜日3,4限
- 担当教員 丸井栄二(芸術教養センター)、藤部恭代(非常勤講師)
- プロジェクトの特徴(経験できること、身に付く力)
  - 色んな学生と協同で制作をすることで、コミュニケーション能力が身に付きます。
  - 京都市景観条例に対する知識・経験をしっかりと身に付け、デザインスキルも身に付けることができます。
  - 多くの人に自分が制作したのを見てもらうことで社会に対して作品を発表する醍醐味を味わえます。

□ スケジュール(概要) \* 変更の可能性あり

日時	内容
9月6日(金)～12日(木)13時まで	履修登録期間、締切り
9月18日(水)PM	抽選発表 ※応募者多数の場合
9月24日(火)	キックオフミーティング
10月初旬	京都市景観条例レクチャー等
10月中旬	デザイン案まとめ第一案(プレゼンテーション)
	デザイン案ブラッシュアップ期間
10月下旬	デザイン案まとめ最終(プレゼンテーション)→制作
11-12月	集中制作取り組み期間(火曜日～土曜日)
12月初旬	南座へ納品、設置

□ 履修にあたっての注意事項

必ずシラバスを読み、内容、スケジュール、その他注意事項をよく確認してください。

□ 南座看板制作プロジェクト(後期)を履修する為の科目名

2年生以上はプロジェクト探究IIC(3講時)とプロジェクト探究IVC(4講時)を両方履修すること。

1年生は、社会実装プロジェクト3C(3Q)、社会実装プロジェクト4C(4Q)を両方履修すること。

【応募フォーム】

<https://forms.gle/sYoLC1yCRpJbzxIL7>



□ 問合せ先(応募先ではありません): 芸術教養センター(プロジェクト担当)project@office.kyoto-art.ac.jp